

「2024 年度ルール形成戦略研修」募集要項

2024 年 9 月 5 日

経済産業省 イノベーション・環境局 基準認証政策課

一般財団法人 日本規格協会

1. 本プログラムの趣旨・目的

近年、環境分野やデジタル等に関する技術・製品・サービスの開発競争が激しさを増す中、気候変動・人権・資源循環経済（サーキュラーエコノミー）などの世界的な社会課題解決を起点に、国際標準化をはじめ、規制・標準・ガイドライン等のルールの再編・新設を巡る動きが国際的に活発化しています。

自社の重要課題に照らして重要度の高いルールの形成に、能動的・戦略的に参画・関与することは、持続可能な社会を前提に競争優位の長期的な発揮を図る観点からも有益です。

ルール形成戦略を経営・事業戦略に組み込むためには、企業において経営・事業戦略に携わる方々を中心に多様な組織・部門の方がルール形成戦略を理解することが極めて重要です。経営企画や事業戦略等を担当する方に加え、国際標準化業務に携わる方、営業企画部門・研究開発部門等に所属される方にも是非この機会にルール形成戦略についてご理解を深めて頂き、ご自身の担当業務や組織の活動に生かして頂きたいと思っておりますので是非ご受講ください。

2. 主催者

経済産業省

※本プログラムは、経済産業省から一般財団法人日本規格協会が受託して実施する事業です。

3. 応募方法

別紙の応募用紙 (1) 応募者について、(2) 応募者の所属上長推薦書、に必要事項をご記入の上、2024年 9 月 17 日 (火) 17:00までに下記のメールアドレスに添付ファイルにて送付してください。なお、提出された応募用紙は、本プログラムの実施のみに使用し、一般財団法人日本規格協会において適切に管理します。

【募集期間】

2024 年 9 月 5 日 (木) ～ 2024 年 9 月 17 日 (火) 17:00まで

【メールの送付先】

一般財団法人日本規格協会 標準化人材チーム ルール形成戦略研修事務局

E-Mail : shrd@jsa.or.jp

(本募集案内の送信元アドレスとは異なりますのでご注意ください)

4. ぜひ受講いただきたい方

- ◆ 経営企画・事業戦略立案等に携わっている、もしくは今後携わる可能性がある方

- ◆ 経営企画部、事業企画部等に所属している方
- ◆ 技術開発部や知財部、品質保証部等で標準化に携わっており、市場戦略アプローチを学びたい方
- ◆ 社会課題解決型事業の開発・拡大に取り組む方
- ◆ 標準化活動や渉外活動に熱意を持って取り組んでいる方 等

5. 主な講座内容

ルール形成活動の一つとして標準化を取り上げ、企業ビジネスの将来の核となるべき人材にルール形成活動の重要性とその手法を認知していただくための講座です。事例をもとにグループワークでのケーススタディを通じ、一からルール形成戦略の立案を行います。

【日時】 2024年9月24日(火) 9:30-17:00

【場所】 一般財団法人日本規格協会 8階 セミナールーム

(〒108-0073 東京都港区三田3丁目1-28 三田 Avanti)

【内容】

	時間	内容	
1	9:30-10:10	自己紹介	参加者からの自己紹介
2	10:10-10:40	基礎講義	ルール形成戦略 概論 ○標準化を活用した「ルール形成戦略」および「ルール形成型市場創出」の基礎と、日本企業にとっての重要性・必要性を学ぶ ・ 解説：なぜ今ルール形成戦略が重要なのか 「ルール形成型市場創出」とは何か ・ 解説：標準化を活用した市場創出の事例
3	10:40-11:00	—	ワークの進め方説明
4	11:00-12:00	グループワーク ① + 解説	課題1【ルールを活用した市場獲得】ルールメイカーになる ○新市場創出や市場シェアの獲得のためにルール形成（標準化）を活用する上で必要な「エコシステム」を把握し、バリューチェーンやステークホルダーの全体像を特定するプロセスを学ぶ ・ ワーク：想定するエコシステムの描画 ・ ワーク：当該市場の創出に関与するステークホルダーの洗い出し
5	13:00-13:30	グループワーク ②	課題2【ビジネスモデルの検討】市場創出に向けたビジネスモデル検討 ○市場における利益創出のためのオープン&クローズ戦略を検討し、自らの強みを生かしたビジネスモデルを構築するプロセスを学ぶ ・ ワーク：市場で利益を創出するためのリソースの特定とオープン&クローズ戦略の構築 ・ ワーク：当該リソースから利益を生み出すためのビジネスモデルの検討
6	13:30-14:00	中間報告	○グループワークで議論されたこと、疑問に思ったことなどを共有する。
7	14:00-15:50	ヒント +	課題2の続き【ルール形成戦略】ルール形成戦略の策定 ○ルール形成戦略の策定プロセスや、既存の関連ルールを調査する際のノウハウを学ぶ

		グループワーク ②(続き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解説：ルールタイプによるビジネス効果の違いとリスク ・ ワーク：ルールを成立・普及させるための戦略を立案
8	15:50-16:30	グループ発表 + ディスカッション	<p>【総合議論】 様々なビジネスモデルに対応した戦略の相互理解</p> <p>○立場や視点の違いから生まれる戦略の差について、グループごとの発表とディスカッションにより理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワーク：各グループが構築したルール形成戦略の発表 ・ ワーク：ディスカッション
9	16:30-17:00	—	<p>振り返り／まとめ</p> <p>○本研修と実務との架け橋～Next Step に繋げる～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 解説：講師の得た気づきや今後の検討課題 ・ 受講者発表：本研修を通じて得られた学びや感想の共有

※留意事項 今回は、デジュール標準の戦略的活用に係る講義やグループワークが中心となります。

【講師】 井上 悟志

東京理科大学大学院経営学研究科技術経営専攻（MOT）教授。1993年通商産業省に入省。2008年から2011年にかけて経済産業省で基準認証政策に従事。2024年1月から現職。

民間企業とのコミュニケーションを通じた課題の抽出、課題解決に向けた政策の企画・立案、ステークホルダーをまとめた政策の実施等の手法を実務的に体得。特に、理系のバックグラウンドを強みとして、イノベーション創出のための環境整備に向けた政策の企画・立案、技術開発プログラムのマネジメント等に精通。

6. 当日ご持参いただくもの

- ・ PC（グループワークで使用します）
- ・ 講義資料（事前に配布します。紙では配布しませんのでご注意ください。）

7. 費用

講座の受講料は無料です。

講座への参加に必要な旅費、宿泊費等は参加者の負担になりますのでご注意ください。また、オンラインとなる場合受講に必要な環境は受講者が各自ご準備ください。

8. 募集定員

20名前後（1企業・団体からの複数名の応募も可能ですが、多くの組織から参加していただくため、定員を超える応募があった場合は、2名以上の応募をされた企業・団体には1名への人選をお願いする場合があります。）

9. 参加者の選考

応募者が多数の場合は、応募書類による選考を実施する可能性がありますので、あらかじめご

了承ください。選考は、経営や事業等の戦略立案への関わり、ルール形成活動のための人材育成の緊急度、本人の熱意、組織のコミットメントの他、受講生のダイバーシティ確保の観点等を考慮します。選考の結果は 2024年9月18日（水）を目処に全員に連絡します。

10. 企業、団体への応募時要請事項

受講者が本講座に優先して参加できるよう、ご配慮いただくことを要請します。

11. 個人情報の取扱いについて

応募時にご記入いただいた情報（個人情報含む）は、経済産業省及び一般財団法人日本規格協会において適切に管理の上、本研修の事業目的及び事業活動の評価、業務改善、事業フォローアップ並びに標準化人材育成の促進のためにのみ保管・利用します。なお、選考により受講いただけない場合は、応募時にご記入いただいた全ての情報（個人情報含む）を破棄いたします。

【お問い合わせ先】

一般財団法人日本規格協会 標準化人材チーム ルール形成戦略研修事務局 北浦・坂井

*在宅勤務中場合がありますのでお問合せはメールでお願いいたします。

E-Mail : shrd@jsa.or.jp

以 上